

2017/3/16

UM-16-08 Seafile について

1. 概要

本ファイルは UM-16-08 で実施された CTD 観測データ及び採取された海水の分析値をまとめたデータベース（Seafile と呼称しています）に関する説明です。

各データは","で区切られたカラムに観測・分析データを記載しています。

ヘッダーとして、1 行目にデータの項目名、2 行目にそのデータ項目の単位を記載しています。データは、一つの採水層を 1 行として記載しています。

各データの詳細については各項目の ReadMe ファイルの記述を参照ください。

2. ファイル名

UM160820170213070508.csv

3. データ項目名の命名規則について。

データ項目名は次の様に命名されます。

固有なデータ項目名の略称 + 試料番号（空白, _1, _2, _3...） + フラグ識別（空白, _FLAG_W）

固有なデータ項目名の略称： データ項目を表す略称です。

試料番号： 同じ採水層に対し同じ項目のデータが複数ある場合に付与します

フラグ識別： 値の状態を示すクォリティーフラグを表します。

4. データ項目名について

今回使用したデータ項目名の略称について説明します。

EXPOCODE	-	Go-Ship 観測のデータベース登録用に定められる船舶固有の番号（但し「海鷹丸」の場合は ID を持たないため今回は便宜上付与）
SECT	-	Go-Ship 観測にて定められる観測ライン（但し今回の観測ラインは定められているラインと異なるため便宜上付与）
DATE	UTC	観測日（CTD がボトムに到達した時の日付）
TIME	UTC	同時間（CTD がボトムに到達した時の時間）
LATITUDE	DEG	観測点の緯度（CTD がボトムに到達した時）
LONGITUDE	DEG	観測点の経度（CTD がボトムに到達した時）
DEPTH	M	観測点の水深（CTD がボトムに到達した時に観測された水深）
STNNBR	-	観測点名
CASTNO	-	同一観測点における CTD 観測番号
SAMPNO	-	採水層の番号
BTLNBR	-	採水器固有の番号
CTDPRS	DBAR	各層観測における圧力値（圧力センサーで計測した圧力値）
CTDDPT	M	各層観測における深度（計測した圧力値から距離-m-に換算した値）

CTDTMP	ITS-90	水温（温度センサーで計測した水温）
CTDSAL	PSS-78	塩分（電気伝導度センサーを用いて計測した信号を塩分値に換算した値）
CTDCND	S/m	電気伝導度（センサーで計測された信号値）
CTDOXY	UMOL/KG	溶存酸素濃度（RINKO IIIで計測された信号を溶存酸素濃度に換算した値）
CTDOXY_1	UMOL/KG	溶存酸素濃度（SBE43で計測された信号を溶存酸素濃度に換算した値）
CTDOXY_ML_1	UMOL/L	溶存酸素濃度（SBE43で計測された信号を溶存酸素濃度に換算した値）
CTDOXV	V	溶存酸素センサーの電圧値（RINKO IIIで計測された信号値）
CTDOXV_1	V	溶存酸素センサーの電圧値（SBE43で計測された信号値）
THETA	DEG C	ポテンシャル水温（CTD計測値から換算した値）
SIG0	KG/CUM	ポテンシャル密度（CTD計測値から換算した値）
SIGT	KG/CUM	シグマテュー（CTD計測値から換算した値）
XMISS	%TRANSE	透過率（透過率センサーで計測した値）
XMISSCP	1/M	1mあたりのビームの減衰率（透過率センサーで計測した値）
XMISSV	V	透過率センサーの電圧値
FLUOR	UG/L	蛍光値（蛍光光度センサーで計測した値）
PAR	UE/CM^2/S	光子（光子センサーで計測した値）
SALNTY	PSS-78	塩分の分析値
OXYGEN	UMOL/L	溶存酸素の分析値（容量モル濃度）
OXYGEN_1	UMOL/L	溶存酸素の分析値（容量モル濃度）同じ層から2本採水した場合の2本目の値
OXYGEN_KG	UMOL/KG	溶存酸素の分析値（重量モル濃度）
OXYGEN_KG_1	UMOL/KG	溶存酸素の分析値（重量モル濃度）同じ層から2本採水した場合の2本目の値
NITRAT1_L	UMOL/L	硝酸の分析値（容量モル濃度）同じ層から2本採水したうちの1本目の分析値
NITRIT1_L	UMOL/L	亜硝酸の分析値（容量モル濃度）同じ層から2本採水したうちの1本目の分析値
SILCAT1_L	UMOL/L	ケイ酸の分析値（容量モル濃度）同じ層から2本採水したうちの1本目の分析値
PHSPHT1_L	UMOL/L	リン酸の分析値（容量モル濃度）同じ層から2本採水したうちの1本目の分析値
NITRAT2_L	UMOL/L	硝酸の分析値（容量モル濃度）同じ層から2本採水したうちの2本目の分析値
NITRIT2_L	UMOL/L	亜硝酸の分析値（容量モル濃度）同じ層から2本採水したうちの2本目の分析値
SILCAT2_L	UMOL/L	ケイ酸の分析値（容量モル濃度）同じ層から2本採水したうちの2本目の分析値
PHSPHT2_L	UMOL/L	リン酸の分析値（容量モル濃度）同じ層から2本採水したうちの2本目の分析値
NITRAT_L	UMOL/L	硝酸の確定した分析値（容量モル濃度）2つの分析値から確定した値。2本とも分析値が良好な場合はその平均値、片方の分析状態が悪い場合は良い方の分析値を適用
NITRIT_L	UMOL/L	亜硝酸の確定した分析値（容量モル濃度）2つの分析値から確定した値。2本とも分析値が良好な場合はその平均値、片方の分析状態が悪い場合は良い方の分析値を適用
SILCAT_L	UMOL/L	ケイ酸の確定した分析値（容量モル濃度）2つの分析値から確定した値。2本とも分析値が良好な場合はその平均値、片方の分析状態が悪い場合は良い方の分析値を適用
PHSPHT_L	UMOL/L	リン酸の確定した分析値（容量モル濃度）2つの分析値から確定した値。2本とも分析値が良好な場合はその平均値、片方の分析状態が悪い場合は良い方の分析値を適用
NITRAT1	UMOL/KG	硝酸の分析値（重量モル濃度）同じ層から2本採水したうちの1本目の分析値

NITRIT1	UMOL/KG	亜硝酸の分析値（重量モル濃度）	同じ層から2本採水したうちの1本目の分析値
SILCAT1	UMOL/KG	ケイ酸の分析値（重量モル濃度）	同じ層から2本採水したうちの1本目の分析値
PHSPHT1	UMOL/KG	リン酸の分析値（重量モル濃度）	同じ層から2本採水したうちの1本目の分析値
NITRAT2	UMOL/KG	硝酸の分析値（重量モル濃度）	同じ層から2本採水したうちの2本目の分析値
NITRIT2	UMOL/KG	亜硝酸の分析値（重量モル濃度）	同じ層から2本採水したうちの2本目の分析値
SILCAT2	UMOL/KG	ケイ酸の分析値（重量モル濃度）	同じ層から2本採水したうちの2本目の分析値
PHSPHT2	UMOL/KG	リン酸の分析値（重量モル濃度）	同じ層から2本採水したうちの2本目の分析値
NITRAT	UMOL/KG	硝酸の確定した分析値（重量モル濃度）	2つの分析値から確定した値。2本とも分析値が良好な場合はその平均値、片方の分析状態が悪い場合は良い方の分析値を適用
NITRIT	UMOL/KG	亜硝酸の確定した分析値（重量モル濃度）	2つの分析値から確定した値。2本とも分析値が良好な場合はその平均値、片方の分析状態が悪い場合は良い方の分析値を適用
SILCAT	UMOL/KG	ケイ酸の確定した分析値（重量モル濃度）	2つの分析値から確定した値。2本とも分析値が良好な場合はその平均値、片方の分析状態が悪い場合は良い方の分析値を適用
PHSPHT	UMOL/KG	リン酸の確定した分析値（重量モル濃度）	2つの分析値から確定した値。2本とも分析値が良好な場合はその平均値、片方の分析状態が悪い場合は良い方の分析値を適用

5. クォリティーフラグについて

各観測・分析値に付与したクォリティーフラグの意味は以下の通りです。

CTD 観測値

- 1: キャリブレーションをしていない
- 2: 確定されたデータ
- 3: 疑問点のあるデータ
- 4: 問題のあるデータ
- 6: 補完されたデータ

採水・分析値

- 1: 測定操作上、問題が認められなかったデータ
- 2: 最終的に確定されたデータ
- 3: 疑問点のあるデータ
- 4: 不良データ（分析の失敗や明らかにおかしいデータ）
- 5: 試料を採取したがデータが出なかった
- 9: 試料を採取していない

株式会社 マリン・ワーク・ジャパン

海洋地球科学部 海洋化学分析室 海洋化学第2課

鷲島 克啓 (ksagi@mwj.co.jp)

〒237-0063

神奈川県横須賀市追浜東町三丁目54番1号

Tel: 046-866-6066

Fax: 046-866-6069

以上